

おうみはちまん 議会だより

2019
(令和元年)

第41号

11月1日発行

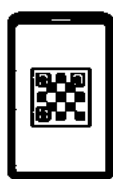
編集：広報広聴委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行） 〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101
ホームページアドレス <http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール 020200@city.omihachiman.lg.jp



【9月23日開催のスポーツフェスティバル】



近江八幡市
市制10周年



二次元バーコード（個人
質問ページ）で本会議で
の質問の様子をご覧いた
だけます

今号の主な内容

- 定例会の概要および個人質問 2～12
- 各委員会審査報告 13～15
- 提出議案と審議結果一覧 15～16
- 議会報告会開催案内 16

9月定例会の概要

令和元年第2回（9月）市議会定例会を8月30日から9月25日までの27日間の会期で開きました。

8月30日の開会日には、諸般の報告、監査委員報告、市長報告の後、市長提出議案として「平成30年度近江八幡市一般会計決算の認定」をはじめとする36件の議案が上程されました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された10日には、議員提出議案として、意見書2件が上程され、同日から12日まで個人質問を行いました。

個人質問では21名の議員により議案質疑や市政全般に対する質問を行いました。また、12日には、17名で構成される決算特別委員会が設置されました。その後、上程された議案および意見書は、予算・総務・教育厚生・産業建設の各常任委員会に付託され、後日開催した各常任委員会でも当局から議案に対する説明を求め、審査を行いました。なお、「平成30年度近江八幡市一般会計決算の認定」については、決算

特別委員会に付託され継続審査となりました。また、議第102号については市庁舎整備等特別委員会に付託され、審査を行いました。

25日の閉会日には、各常任委員会および市庁舎整備等特別委員会の審査報告を行った後、議第79号に対する修正案が田中議員ほか3名から提出され、この修正案は予算常任委員会に付託され、審査を行いました。再開後の本会議では、討論、採決を行った結果、修正案を否決し、原案を可決しました。

本定例会に当局から提案された議案は、閉会中の継続審査とした「平成30年度近江八幡市一般会計決算の認定」を除く全ての議案を可決・認定しました。また同日、追加議案として、人権擁護委員などの人事案件6件が上程され、採決の結果、当局から提案された人事案件全てに同意しました。

なお、意見書2件は否決しました。

個人質問



公明党

地域「コミュニティ」での高齢者支援について

岩崎和也



問 小田町では8月から高齢者生活支援グループという高齢者の買い物、通院、ゴミ出しなどを手伝いする有償ボランティア組織が立ち上がりました。また、島学区まちづくり協議会でも「買い物支援サービス」という平和堂の配送サービスを利用した支援をされており。本市としても積極的に関わっていくべきだと考えますが、今後そういった高齢者を支える地域ボランティア組織に対して具体的にどういったサポートを推進していける予定でしょうか。

答 福祉保険部長
高齢者の移動支援については、ボランティアによる移動支援が市内数か所で開始されており、今後その重要性は増していくと考えています。

しかし、自らの所有する自家用車を使用し移動支援サービスを行っている場合、事故が発生した際には自身の自動車保険で対

応することになり、ドライバー確保の課題のひとつとなっています。

国の「高齢者の移動手段の確保に関する検討会」においても移動支援に特化した保険商品等の必要性が論じられており、今後、情報の収集に努め支援のあり方について検討して参ります。



【その他の質疑・質問】

- ① 小中学校における平和学習について
- ② 夏休み期間中の小学校プールの利用について
- ③ ヘルプマーク啓発推進について
- ④ 防犯カメラの設置について
- ⑤ タウンメールの有効活用について
- ⑥ コンビニとの連携強化について
- ⑦ プレミアム付商品券の取扱について
- ⑧ 市庁舎建設問題に関して

個人質問



公政会

道下直樹

JR野洲駅以东の
運行格差解消について



問 現在のJR西日本の運行ダイヤを確認してみると、京都・大阪方面への始発電車は米原駅始発より、野洲駅始発の電車のほうが時刻が早く、また最終電車も終点米原駅より終点野洲駅の電車のほうが遅い時刻となっております。野洲駅を境とした東西の運行格差を解消するため、JR西日本に対してJR琵琶湖線野洲駅より東の沿線自治体である近江八幡市、東近江市、彦根市、米原市4市共同で運行ダイヤ改正を求めることは可能か伺いたいします。

答 副市長

JR琵琶湖線における発着駅の延伸およびダイヤ改正につきましては、従前より県をはじめ、滋賀県市長会など、滋賀県地方六団体を通じて、県内他市町と共に、JR西日本へ要望を続けてきているところであります。

今後も継続し、他市町とも連携して要望をおこなって参ります。



【野洲駅止め新快速(左)】

【その他の質疑・質問】

- ① 近江鉄道について
- ② 空き家対策について
- ③ 防災について
- ④ 安土城再建について
- ⑤ 第三者委員会について
- ⑥ 円山町地先公有財産処分について
- ⑦ 市民要望について
- ⑧ 6月議会の継続質問について

個人質問



創政会

小西 励

在宅高齢者に対する
紙おむつ支給事業について



問 要介護認定を受けておられる高齢者の経済負担を軽減するため、家族介護用品（紙おむつ・尿とりパッド）購入に係る費用を現在助成されています。この助成のサービス対象と支給方法、前年度からの変更点などあれば、お教えください。また、国の地域支援事業交付金要綱改正を受け、今後、第8期総合介護計画でどのような事になるのか、近江八幡市を支えて下さった高齢者の方々や介護を行っていらっしゃる家族等の経済的負担を軽減できますようにお願いいたします。

答 福祉保険部長

在宅高齢者紙おむつ支給事業の対象者は、在宅で介護を受け紙おむつを使用し、要介護1以上であること。市町村民税世帯非課税者で、市町村民税課税者に扶養されておらず、介護保険料に滞納が無いことなどが要件となっています。支給方法は、対象者からの注文により、毎月

1回、市の委託事業者から自宅等に配達します。前年度からの変更点は、今年8月支給分より、要介護1の方の支給限度額を月額6千円から4千円に変更しました。現時点ではこれ以上の見直し予定はありませんが、今後の国の動向を注視しながら対応して参りたいと考えています。



【その他の質疑・質問】

- ① 市立総合医療センターについて
- ② 子ども医療費助成について
- ③ 交通安全対策の展開について
- ④ 市庁舎について

個人質問



公政会

西津善樹

スポーツ振興と その施設利用について



問 本市スポーツ施設の「シニア割引」と「障がい者割引」の実施について、なぜ高齢者と障がい者だけに特化されたのかをお伺いします。また、市民は市外在住者よりも安価で利用出来るということですが、スポーツ少年団等各種団体への減免等はされないのでしょうか。さらに、先のジュニア議会において最も多かった質問が「思いっきりボール遊びが出来る公園を作って欲しい。」という訴えでした。市内スポーツ施設や運動公園などを子ども達に開放するお考えはございますか。

答 教育部長

健康ふれあい公園の利用状況を見ても、70歳からの利用が大きく減少しており、障がい者も同様に利用が少ないため、シニアと障がい者の利用促進を図るため制度を導入しました。

スポーツ少年団への減免開放については、従来より50%の

減免をしており、今後も引き続き継続して参ります。
スポーツ施設等の開放については、運動公園でちびっこ広場や芝生広場を開放しており、健康ふれあい公園でも児童遊技場の整備を予定しています。球技については、安全面への配慮からすみわけが必要のため、球技場の利用をお願いします。



【健康ふれあい公園屋内プール】

【その他の質疑・質問】

- ①安心安全なまちづくりについて
- ②安土一休整備について
- ③通学路等安全対策について
- ④上水道事業の今後の展望について
- ⑤安土城再建について
- ⑥社会福祉協議会の不明金について

個人質問



公明党

山本妙子

近江八幡市の公園について



問 本市には、ただいま建設中の健康ふれあい公園をはじめ、たくさん憩いの場である公園があります。しかし、子育て真っ最中のお母さんたちの声の多くは「近江八幡市には大きな公園がない、他の市町にあるような大型アスレチック遊具を備えた公園がない。」ということをよく聞きます。ふだん、よく行く家の近くの公園ではなく、お弁当を持って一日ゆっくり過ごせるような公園のことです。この点について、本市としてどのようなお考えでしょうか。

答 市長

「近江八幡市には、一日ゆっくり過ごせるような公園がない」とのご指摘は、子育て支援に関するニーズ調査などから、市としても現状は認識しています。現在、竹町地先で整備を進めております『健康ふれあい公園』は、市民ニーズに応えるため、平成26年度の整備計画当初から、親

子連れの方などが青空のもと楽しんでいただけるよう、幼児向けの遊具や児童向けの大型遊具を兼ね備えた児童遊戯場を計画に含み、子育て世代のご家族の声を少しでも反映できるように令和3年度の完成を目指して取り組んでまいります。



【第2期工事が完了した健康ふれあい公園】

【その他の質疑・質問】

- ①障がい者雇用について
- ②道路交通に係る近江八幡市の危険箇所について
- ③近江八幡市立総合医療センターの診療体制について
- ④高齢者施策について

個人質問



創政会

岡田 彦士

西の湖の観光活用について



問 西の湖の不明「杭」撤去にかかる地元説明会があり、近々「杭」の撤去作業が行なわれる予定が示されました。この「杭」の撤去は、舟の船行安全のための措置であり、地域住民にとって大きな課題でありました。このことは、近江八幡と安土とを結ぶうえで大変重要なことであり、西の湖の有効活用の第一歩でもあります。今後これを活かして近江八幡と安土を結ぶ東西航路ルートの確保、豊浦港から安土城の道筋等、本市の湖上交通の観光ルート化について伺います。

答 総合政策部長

歴史・文化資産を活かした観光振興によるまちづくりを目指す観点から、近江八幡地域と安土地域を周遊する西の湖における湖上交通のルート化について、大変重要であると認識しています。

来年1月から大河ドラマ放映

が予定されていることや令和8年に安土城築城450年を迎えることなどから、現在、湖上交通を活用した観光ルート化の検討を進めています。

今後は、湖上交通の観光ルート化を進める中で課題となっている事項について、関係機関に対し要望や協議を行い、地元自治会等にも相談しつつ検討を進めます。



【西の湖(豊浦港付近)】

【その他の質疑・質問】

- ①文化財行政について
- ②安寧のまちづくり(近江八幡市版CRC)事業「静かな水辺で暮らす」について
- ③全国学力・学習状況調査について

個人質問



日本共産党

森原 陽子

高齢者・障がい者 減免パスの新設について



問 3月議会で井上佐由利議員の高齢者減免制度を求める質問に対し、教育部長は「他市の減免制度を調べ、本市においてもスポーツ推進計画の中で考えていく。」と回答され、今回の減免パスの新設に至りました。本市には今までこのような減免制度はなく、画期的な一歩です。この減免制度について具体的に説明してください。また、この制度が皆さんにはっきりわかるように、減免対象の個人にカードが届くシステムにはできないでしょうか。

答 教育部長

この制度の概要を説明いたしますと、「シニア割引」は70歳以上の市民を対象に使用料の割引を行うもので、70歳以上が30%、80歳以上が50%、90歳以上は100%の割引となります。「障がい者割引」は市内に住所を有し、障害者手帳などを所持されておられる身体・知的・精神障

がい(児)者の方を対象に使用料の50%の割引を行うもので、障がいの程度により介助者の使用料が100%の割引となります。

いずれも10月1日から導入を予定しております。

周知については、市の広報やホームページ等で行って参ります。



【サン・プレジ近江八幡(駅南総合スポーツ施設)】

【その他の質疑・質問】

- ①要支援1・2の方と虚弱の方への介護サービスについて
- ②待機児童の解消と今後について
- ③市の公共交通の果たす役割と今後の対策について
- ④北里小学校区、野村町1・2年生の通学バスの廃止について

個人質問



創政会

北里循環型生活圏整備地区
地区計画について

大川 恒彦



問 この地域には、雨水等を排水する河川が無く、承水溝が唯一の排水路です。

近年の異常気象等による降雨等で急激な増水による水位の上昇が気になるところです。

地区計画の地区施設の整備方針の中で、区域内の雨水調整機能を確保し、下流水路等および周辺地域への影響を及ぼさないように、公共空地として調整池を配置するとなっていますが、開発指導をされるなかで、どのような形態・規模でお考えかを教えてください。

答 市長

当該地区計画区域全般において分譲住宅地の開発計画が進んでおり、開発事業者との協議を始めております。当該区域内に設けるべき調整池の具体的な形態、規模については、開発事業者側で開発計画に合わせて検討して頂いております。

【その他の質疑・質問】
①災害時における避難支援体制について



【地区計画の予定地（北里学区内）】

に市の雨水排水計画基準に基づき、必要規模の調整池等の雨水処理施設の設置を開発事業者に指導し、周辺地域への影響を及ぼさないように努めて参ります。

個人質問



日本共産党

幼児教育・保育の
無償化に関して

玉木 弘子



問 10月から3〜5歳児の幼児教育・保育の無償化が実施されます。食費は、公的給付対象から外れ保護者が負担することになります。副食材料費月4,500円が実費徴収となることから、次の項目についてお尋ねします。

①3〜5歳児の対象者数・副食材料費の免除対象者数を教えて下さい。また副食材料費の実費徴収で負担が増える対象者がありますか。

②延長保育料30分以上500円は無償化の対象になりますか、あるいは500円の減額はできますか。

的に短時間認定8時間、標準時間認定11時間の保育を保障するものです。延長保育は、基本の保育認定時間外の任意サービスであり、全ての園児に対するサービスでないため、利用される保護者の受益者負担が原則と考えられています。また、減額する考えはなく、他市町も無償にするとは聞き及んでいません。



答 市長

幼稚園、保育所、認定こども園における無償化対象となる3〜5歳児は、2,353人で、その内副食費免除対象者数は、429人の見込みです。また、負担増となる対象者はありません。

延長保育料については、無償化の対象外です。保育は、基本

【その他の質疑・質問】
①桐原保育所の給食業務委託事業について
②老蘇学園保育所の施設の課題について
③子どものインフルエンザ予防接種の助成について
④生活保護世帯のエアコン設置について
⑤療育手帳Bの福祉医療費制度について
⑥市から送付される文書の改善について

個人質問



創政会

岡山かよ子

AED(自動体外式除細動器)の設置・管理について



問 日本AED財団によると、心臓の突然死は年間7万人にのぼり、AEDの延命活動は一分一秒を争いAEDの作動までの時間が1分遅れるごとに、救命率は10%低下すると言われ、5分遅れると、心肺停止で脳障害が発生し、10分以上続くと救命は困難と言われています。そこで、市内AEDの設置状況と設置場所、24時間使用可能な状況なのか等、AEDの管理状況、AEDの普及施策の具体的検討内容と、現状の課題について伺います。

答 市民部長

市内の公共施設に設置されているAEDは、コミュニティセンター等に56基設置しており、設置場所は市ホームページから一般財団法人日本救急医療財団が公表されているAEDマップにリンクしています。

また、AEDは、休日や閉館時の対応・維持管理等は、施設

管理者の判断に委ねられるものと考えています。普及については、がんばる自治コミュニティ活動事業において、AED購入に対して助成を行っています。設置の自治会からは、消耗品の定期的な交換等、維持管理が大変であるとの声も仄聞（そくぶん）しています。



【市役所ロビーに設置しているAED】

【その他の質疑・質問】

- ① 近江八幡市の水道水について
- ② 近江八幡市安土墓地公園供養施設について

個人質問



創政会

井上芳夫

住倉安土元気園の利用状況について



問 現在、近江八幡市で50名ぐらいの方が他市町村のグループホームに入所されており、数名の方が県外に行っておられます。今まで近江八幡市には、障がい者が生活拠点として入所できる施設はなく、全て他市町村に行っておられたそうです。この4月に住倉安土元気園が開園され、近江八幡市民だけではなく、市外の方も入所出来ることとなりました。この施設の入所定員は何人で、現在入所されている方は何人ですか。また、その中で重度障がいの方は何人おられますか。

答 福祉保険部長

平成31年4月に開所した住倉安土元気園のグループホームについては、定員30人に対し、9月3日現在で18人の方が利用されており、その内訳としては男性の方が9人、女性の方が9人となっております。

また、その中で重度障がいの

方については、支援の度合いが最も高い障害支援区分6の方が3人、次に支援の度合いが高い区分5の方が5人、それぞれ利用されておられます。



【住倉安土元気園】

【その他の質疑・質問】

- ① コミの処理について
- ② 近江八幡市立健康ふれあい公園について

個人質問



凜成会

山元 聡子

人口の減少などを踏まえた
市政運営と地域づくりについて



問 すでに間近となつていますが、いわゆる団塊世代がすべて75歳以上になる2025年。さらには、1.5人の現役世代が1人の高齢者を支えるといった、いわゆる肩車社会へと突入する2040年。全国的に大きな問題となつている2025年、2040年における、近江八幡市の将来人口を、現在どのような見込まれていますか。また、今後において、人口減少を前提として、市政運営への新しい制度設計を行うべきではないかと思ひますが伺いをします。

答 市長

近江八幡市の将来人口の見込みについては、近江八幡市第1次総合計画における「本市の長期的な将来推計人口」で、2025年では78,920人、2040年では74,403人としています。現在の本市の人口の実数は推計値ほどの減少傾向は見られておりませんが、

2040年に向けては予断を許さない状況です。

次に、「市政運営の新しい制度設計の考え方」については、人口減少を念頭に策定した総合計画に基づき各施策を展開していくこととなります。



【新しく策定された近江八幡市第1次総合計画】

【その他の質疑・質問】

- ① 行政などとの協働・連携によるまちづくり協議会活動の推進について
- ② 中間支援機能の充実による市民活動への支援について
- ③ 地域活動・市民活動を推進とする新しい財政支援について
- ④ 地域課題の早期解消に向けた施策の重点化について

個人質問



創政会

片岡 信博

学校給食について



問 学校給食は食育として「楽しく食べて、食事の楽しさを学ぶ場」で、給食を自分のペースで、みんなと楽しく美味しく食べることが第一であると思います。全国的な給食に要する時間は、15分程度であると聞いたことがあります。食事をとるペースは、個人差があり、15分程度で全ての子ども達が給食を終えているのか疑問を感じますが、本市の給食を食べる時間はどれくらいでしょうか。また、給食を通じての「ふるさと教育」についてお聞かせ下さい。

答 教育部長

給食の配膳と食べる時間を合せ、小学校は40分、中学校は30分間です。配膳時間を除くと食べる時間は15〜20分になります。食べる時間を少しでも長く確保できるように各校に周知しています。

「はちまんの日」や「学校給食週間」に地域の食材や郷土料理

を提供し、その献立に関する資料を校内放送で紹介しています。また、沖島の漁師さんや米や野菜の生産者さんを取材したDVDを作成し、各校で食育に活用しています。給食を通して地元の食材や生産者さんの思いを知る機会づくりをすること、ふるさと教育につなげていきます。



【はちまんの日の給食献立】

【その他の質疑・質問】

- ① 小規模事業者の支援に向けた（仮称）地方産業振興基本条例の制定について
- ② 大阪府北部地震から1年を経過して
- ③ 不登校について
- ④ 空き家対策について

個人質問



チームはちまん

山本 英夫

八幡学区における避難所について



問 八幡学区避難所についてありますが、避難所そのものの議論が、立ち消えになった印象であります。想定のない災害対応のため避難所整備は急がれますが、お考えについてご答弁をお願いします。また、教育施設を避難所で使用される場合、児童の授業の再開等に、十分な考慮が必要であると思います。そして、八幡小学校の体育館自体、全体的に老朽化が著しいものです。教育面、また補強・安全性についての説明を頂きたいと思います。

答 市長、教育部長

八幡学区の避難施設については、八幡コミュニティセンターと八幡小学校の2施設を活用して、学区民の1割、約1,500人が3日間の避難生活を送れるよう、各施設に非常用発電機、受水槽、汚水貯留槽等必要な設備を整備する予定であります。また、八幡小学校は、体育館を

中心に各教室にも避難者を受け入れることから、授業の再開については、災害の規模にもよりますが5日をめどに再開したいと考えており、体育館については、大規模改修を実施する中で、教育環境の充実とともに、避難所としてのさらなる安全性の確保を図ってまいります。



【八幡コミュニティセンター】

【その他の質疑・質問】

- ① 背割り排水について
- ② 八幡堀水質汚染について
- ③ 旧市街地観光施設等について
- ④ 八幡宮周辺の交通問題について
- ⑤ 電柱の無柱化について

個人質問



チームはちまん

竹尾 耕児

近江鉄道存廃問題について



問 近江鉄道の存廃について法定協議会設置という結論に至ったと聞きました。また、「上下分離方式」や「自治体への財政負担」という言葉が新聞紙上でも確認できますが、市議会でも今後大きな議論になることが予想されます。「公費を投じての延命存続を図る」ではなく、今後の「交通政策と都市発展」を合わせて考えなくてはなりません。法定協議会設置の経過についてお聞かせください。また法定協議会の役割についてお尋ねします。

答 市長

法定協議会設置については、平成28年6月に近江鉄道から県に対し「将来、鉄道事業の単独維持が困難で、近江鉄道線検討の仕組を構築してほしい」と要請されたことが発端です。その後、副市長級会議等の他、任意の協議会では、主に鉄道を取り巻く情勢、近江鉄道線の利用実態や経営状況等の情報共有を進

めました。去る8月27日に沿線自治体首長会議が開催され、鉄道の必要性や事業者の経営努力、沿線のまちづくりとの連携等の意見が出される中、法定協議会を設置することとなりました。

この法定協議会では、知事や首長、関係者・機関等が委員となり、沿線地域全体を見渡したマスタープラン「地域公共交通網形成計画」の作成等に関する協議を行っていく予定です。



【近江鉄道(野田町地先)】

【その他の質疑・質問】

- ① 花火大会について
- ② 中高生の居場所づくりについて

個人質問



創政会

南 祐輔

老朽化が進むインフラの 対策について



問 高度成長期に建設された橋や道路などのインフラが、今一斉に更新の時期を迎えており、その対策が喫緊の課題となっています。①本市ではこの問題に対して、どのような取組をされているか。②補修が必要なインフラ設備が市内に何か所あるか、またその耐久性・危険性の度合いまで把握されているか。③国や県と、予算や計画の立案などの面で連携が必要であるが、具体的にはどのような進め方をされているか。

以上、3項目について伺います。

答 都市整備部長

①道路については舗装路面の状態を把握する路面性状調査を実施しており、その調査結果と道路パトロールにより順次舗装修繕を行っています。また、橋梁については近接目視点検結果に基づき順次橋梁修繕を行っています。

②道路については路面性状調

査及び道路パトロールにより、通行上の安全性を確認した中で補修等の必要箇所の把握に努めています。また、橋梁については近接目視点検結果から健全度を把握しています。

③国や県との連携については滋賀県道路メンテナンス会議での情報共有や意見交換により連携を深めています。



【長寿命化修繕工事をした明治橋】

【その他の質疑・質問】

- ① パラスポーツ普及の取組について
- ② 外国人労働者の受け入れ体制について
- ③ 地域防災について

個人質問



日本共産党

檜 山 秋 彦

近江八幡市 行政改革大綱について



問 我が国における地方行政改革は、今日に至るまで公務員職場における「人減らし合理化」と同義語でありました。本市もまた一途に「行政組織のスリム化」に邁進してきました。その結果、本市の職員数は全国と同規模自治体と比べても少ない方に位置づけられるところまで削減されています。第2次行政改革大綱の期限は今年度末であります。新しい行政改革大綱はどのような手法で、いつ頃策定されるのか、それは大筋どのようなものになるのでしょうか。

答 市長

現在の大綱の計画期間終了後、取組結果の総括を行い、それをもとに次期大綱と実施計画を令和2年度中に策定します。策定については、近江八幡市行政改革推進委員会および行政改革推進本部会議等に諮りながら進めて参ります。また、次期大綱は、特にICTの活用による業務改

革に重点を置き、多岐にわたる行政課題に注力できる体制を確立することで市民の期待やニーズに応えられるよう行政経営全体の指針として策定します。この指針により総合計画に位置づけられた効率的・効果的な行政経営の推進と市民サービスの向上を図って参ります。



【現在の行政改革大綱および行財政改革プラン】

【その他の質疑・質問】

- ① 障がい福祉サービスについて
- ② 近江八幡市立総合医療センターについて

個人質問



政翔会

小川 広司

合併浄化槽設置の助成対象
がどのように変わったか



問 令和元年8月1日付で、市

は「浄化槽設置整備事業補助金交付要綱の改正について」を出し、合併浄化槽の市の面的整備に協力してきた地域の浄化槽であつても、老朽化した更新には、国・県は補助金を出さないことになりました。市はこれまでどおり補助するとの内容でした。

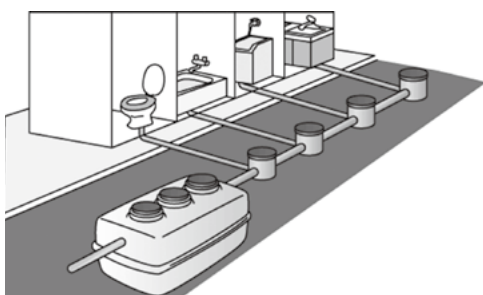
①補助金額は、どのように変わりましたか。②市は、今回の国・県の改定をどのように思っておられますか。今後、いかにされるのですか。

答 市長

①浄化槽の大きさが7人槽ですと、市民の皆さまに交付される41万4千円のうち27万6千円（国・県の負担分）が減額されます。

②浄化槽を整備すること自体が防災・減災対策の一つと言われている中で、本市では浄化槽設置に関して面的整備事業を推進してきたことから、浄化槽に重点を置いた施策として今後も

市の負担分は補助を続けることとします。一方で、県は国の方針に追隨して補助金を減額すべきではなく、県の責務を果たして頂きたいと考えており、今後は国・県への復元の要望を本市の重点課題として取り組んでいきます。



【浄化槽のイメージ(環境省HPより)】

【その他の質疑・質問】

- ①一般会計補正予算第4号と庁舎整備について
- ②市職員としての土木技術職員・建築技術職員の確保について
- ③土地改良事業におけるガイドラインと施設の維持管理について

個人質問



政翔会

沖 茂樹

マイナンバーカードの
普及について



問 近江八幡市における現時点

でのマイナンバーカードの普及率はどの程度ですか。そして、その要因についてどのように分析していますか。また、マイナンバーカードの取得を促すため、今後どのような取組を検討されていますか。

マイナンバーカードを持つことのメリットとして、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得証明書等の各種証明書をコンビニエンスストアで取得できる「コンビニ交付」がありますが、本市ではこの導入を検討しておられますか。

答 市長

本市のマイナンバーカード普及率は、本年8月末で10.7%で、普及率が上がらない要因は、主な用途が税の電子申告や身分証明書などで、必要とされる方が少ないからと考えています。令和3年3月には健康保険証への利用、令和4年度中にほぼ全て

の国民がカードを持つように国の方針が出されました。本市もカードの申請方法を広報紙やホームページに掲載しており、今後は出張申請や特設窓口の開設などを検討しています。

コンビニ交付の導入は、住民票など各種証明書について、令和2年度中の実施に向け取り組みを進めています。



(おもて面)



(うら面)

【マイナンバーカード(見本)】

【その他の質疑・質問】

- ①近江八幡市の防災について
- ②屋外広告物について

個人質問



公政会

田中 好

損害賠償の額を

定めるいかにして



問 昨年市長就任当日に、すでに工事着手されていた新庁舎建設工事を突如契約解除したことにより生じた損害賠償の額を定める議案が上程されました。市民の皆様が大切な税金が、今、無駄金として使われようとしています。損害賠償としての全体的な議論・審議がされないままに、今回契約解除して生じた復旧工事費4,670万8千円を損害賠償額の一部として支払うとのこと。どのような考えのもと提案しているのか、詳細かつ具体的な説明を求めます。

損害賠償金として支払うこととし、同社が工事に要した費用を総額約2億5千万円と確認できたことから、精算設計に基づく支払い済み額との差額約4千6百万円を損害補てんするものです。今回の賠償金支払いにより、工事関連費の精算は完了しますが、契約解除によって失われた同社の利益（逸失利益）部分等については、引き続き協議を行うこととしています。

答 市長 昨年4月の契約解除までの施工部分の精算設計額は約2億4百万円でしたので、前払金4億円との差額約1億9千6百万円が本年3月までに株式会社奥村組から市へ戻入されています。一方、当初の工事範囲に含まれていない施工や、契約解除後の施工部分は、請負契約に基づき



【原状復旧後の状況（市庁舎裏側）】

【その他の質疑・質問】

- ①住民監査請求について
- ②本市の合併処理浄化槽の施策等について
- ③市庁舎について

個人質問



公政会

富士谷 英正

新庁舎建設について

6月議会に続き



問 6月議会は現在本市が抱えている諸課題を質問したところでありました。今回は、庁舎整備について当初案と小西案とのかい離について質問します。

小西案は市民負担52億8千万円で32億円の庁舎だが、当初案は53億6千万円で91億3千万円の庁舎ができていたはずだが、小西案の優位性は何なのですか。また、小西市長は解除権は民法の特別法と言われたが、一般法だと裁判で判断されたら市長はどのように対応されるのか。また、当初案の基本構想（行政機能の集約化（ワンストップフロアサービス）・にぎわい・交流機能充実・防災機能の強化充実）に加えるものは無いとのことだが、間違いないか確認します。

クトな庁舎にすることに優位性があると考えています。また、庁舎整備工事の契約解除は、契約書や民法第641条によるもので、何ら問題がないことをご理解ください。なお、新庁舎は、ワンストップサービス、交流機能、そして、コストに十分配慮することを基本的な項目としています。多くの高齢者にとって、庁舎まで来るのは大変なので、将来的には、より身近なところで親切な対応を行うことがワンストップサービスの基本だと考えています。

答 市長

建設費に50億円の差があれば、維持管理費は60年間で150億円の差が生じるとされています。これを避け、できるだけコンパ



予算常任委員会審査報告

委員長 小川 広司

予算常任委員会は9月13日、17日、25日に委員会を開催し、当委員会に付託されました諸案件を審査しました。

議第79号

・平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計補正予算（第3号）について
議第101号

・平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）について
議第79号の修正案（田中議員他3名から提出）

・議第79号、議第101号については、賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。議第79号の修正案については、賛成少数で否決すべきものと決しました。

なお審査過程における主な意見として、議第79号について、まちづくり団体連携育成支援委託は、特定の法人を指定して事務委託をすることにつき、当局が事務局となつて予算執行するように考えを直していただきたいとの意見がありました。

討論では同委託について市が理事会にも入っていない団体に対して委託するのではなく、本来、市が直接補助すべきであること、また、安土未来づくり事業について、不透明な部分が多く、組織も明確にできていないにも関わらず公的資金を使うのはおかしいのではないかと、また、健康ふれあい公園施設管理運営事業と駅南総合スポーツ施設維持管理事業について、シニア割引及び障がい者割引を10月1日から施行する根拠が明確でないことから反対との意見がありました。一方、まちづくり団体連携育成支援委託について、民間活力・官民連携は今日までなかなか成し遂げられなかった部分であり、しっかりと行政が関与してもらいながら、当初の目的が達成できるように努めていただきたいとして賛成との意見がありました。

議第101号について、討論で、市庁舎建設契約解除により生じた損害賠償の額4670万8千円の補正がされているが、まだ賠償について充分議論しない中、賠償金の一部と決めつけて市民の大切な税金を無駄にするようなことになり反対との意見がありました。一方、受注者奥村組が既に支払った損害を受けている部分であり、協議も進んでいる。一日でも早くクリアにし、次のステージへしっかりと駒を進めるうえで大事な予算だと考え賛成との意見がありました。

総務常任委員会審査報告

委員長 岡田 彦士

総務常任委員会を9月18日に開催しました。

・決算認定議案・・・議第78号 平成30年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を求めることについて ほか1件

・条例関係議案・・・議第84号 近江八幡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について ほか4件

・その他議案・・・議第103号 市有財産を処分することにつき議決を求めることについて ほか5件

・議員提出議案・・・会第10号 辺野古新基地建設の即時中止を求める意見書の提出について

慎重な審査の結果、決算認定議案及び条例関係議案、その他議案については、全員賛成で原案を承認、可決すべきものと決しましたが、会第10号については、賛成少数で原案を否決すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、議第78号に関して、今後の人口減少社会を踏まえ、患者数の減少に伴う収入減に対し、多方面にわたる経営戦略が必要であること、また、議第103号については、社会情勢の変化もあるが購入価格を上回る最低制限価格を設定することならびに入札要件について、公益施設に限定しているのであれば、ますます増える老人福祉施設の入所待機者に対応するため、市としても速やかに第7期総合介護計画を履行をすべきである、などの意見がありました。



教育厚生常任委員会審査報告

委員長 岡山かよ子

教育厚生常任委員会は9月19日に委員会を開催し、当委員会に付託されました諸案件を審査しました。

- ・決算認定議案・・・議第69号 平成30年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて ほか4件
- ・予算関係議案・・・議第80号 平成31（令和元）年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ほか2件
- ・条例関係議案・・・議第89号 近江八幡市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について ほか3件
- ・議員提出議案・・・会第11号 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書の提出について

慎重な審査の結果、決算認定議案、予算関係議案、条例関係議案については、全員賛成で原案を承認・可決すべきものと決しましたが、会第11号については、賛成少数で原案を否決すべきものと決しました。

審査の過程において、会第11号について、討論の中で、少子化が進むことで若者世代に負担を増やすことはたいへんで、誰もが高齢期を安心して過ごせることを目指す制度を作るべきと考えているので、そのことを鑑みて意見書に賛成の意見がありました。

一方、マクロ経済スライドを廃止して、受給が減らないようにするには試算で約7兆円の財源が必要だと言われており、マクロ経済スライドを廃止というのは厳しいのではないかと考えられ、今回の意見書のような内容を求めることには反対との意見。将来の保険料負担がどこまで上昇するのかという懸念があったことから、マクロ経済スライドというのを取り入れた経緯もあり、将来の現役世代の負担が多くなり過ぎないように今できる最大限の年金制度を作ったもので、マクロ経済スライド制度を維持しながら、今後、少子高齢化に向けて検討していくことが一番良いのではないかとこの反対の意見がありました。

産業建設常任委員会審査報告

委員長 井上 芳夫

産業建設常任委員会は、9月20日に、9月定例会で付託された議案審査のため、委員会を開催し、当局に詳細な説明を求め、議案質疑等を行い慎重に審査を行いました。

- 【決算認定議案】
- 議第75号 平成30年度近江八幡市中の湖地区基幹水利施設管理事業特別会計決算の認定を求めることについて
- 議第76号 平成30年度近江八幡市水道事業会計の利益の処分につき議決を求めること及び決算の認定を求めることについて
- 議第77号 平成30年度近江八幡市下水道事業会計の利益の処分につき議決を求めること及び決算の認定を求めることについて

以上の3件については、全員賛成で、原案を認定すべきものと決しました。

【予算関連議案】

- 議第83号 平成31（令和元）年度近江八幡市水道事業会計補正予算（第1号）

【条例関連議案】

- 議第85号 近江八幡市火葬場条例の制定について

- 議第86号 近江八幡市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

【その他議案】

- 議第100号 健康ふれあい公園クラブハウス・園路整備工事請負契約の変更につき議決を求めることについて

以上の4件については、全員賛成で、原案を可決すべきものと決しました。

なお、審査過程において『議題86号 近江八幡市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について』は、改正された内容が複雑であるため、市民の方にわかりやすく、丁寧な説明をしていただきたいという意見がありました。

市庁舎整備等特別委員会審査報告

委員長 平井 偕治

市庁舎整備等特別委員会
を9月20日に開催し、議案
を所管する総合政策部に詳
細な説明を求めました。

・審査案件・・・
議第103号 損害賠償の
額を定めることにつき議決
を求めることについて

慎重な審査の結果、賛成
多数で原案を可決すべきも
のと決しました。

なお、審査の過程におい
て、損害賠償額の積算が不
透明であることに加え、当
該工事契約の解除自体が違
法であるという立場のため
損害賠償自体に反対である
という意見、一方、契約解
除は市側の一方的なもので
あり、相手方へ誠意を持っ
た対応として早期の解決を
図るために必要である、な
どの意見が出されました。

令和元年第2回（9月）近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案・意見書等

議案番号	件名	会派 議決 結果	創政会								公政会			政翔会			①		②		③		④		⑤	
			南 大川 祐輔	大 井上 恒彦	井 上 芳夫	岡 山 かよ子	岡 田 彦士	小 西 勸	片 岡 信博	北 川 誠次	道 下 直樹	富 士 谷 英正	西 津 善樹	田 中 好樹	沖 正 隆	辻 廣 司	小 川 陽子	森 原 弘子	玉 木 秋彦	檜 山 和也	岩 崎 妙子	山 本 耕児	山 本 英夫	平 井 偕治	山 元 聡子	
◇ 予 算																										
議第79号	平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計補正予算（第3号）（修正案）	否決	×	×	×	×	×	×	×	—	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
	平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計補正予算（第3号）（原案）	可決	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
議第101号	平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◇ そ の 他																										
議第102号	損害賠償の額を定めることにつき議決を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
◇ 議員提出議案（意見書）																										
会第10号	辺野古新基地建設の即時中止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
会第11号	若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	

○…賛成 ×…反対 ☆…棄権 —…議長は採決に加わっていません。
①：日本共産党 ②：公明党 ③：チームはちまん ④：新政会 ⑤：凜成会

継続審査となった議案

議第68号	平成30年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて
-------	--------------------------------

全員一致で可決・認定・同意した議案

◇ 決 算	
議第69号	平成30年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて
議第70号	平成30年度近江八幡市介護認定審査会共同設置事業特別会計決算の認定を求めることについて
議第71号	平成30年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）決算の認定を求めることについて
議第72号	平成30年度近江八幡市介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）決算の認定を求めることについて
議第73号	平成30年度近江八幡市文化会館事業特別会計決算の認定を求めることについて
議第74号	平成30年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計決算の認定を求めることについて
議第75号	平成30年度近江八幡市大中の湖地区基幹水利施設管理事業特別会計決算の認定を求めることについて
議第76号	平成30年度近江八幡市水道事業会計の利益の処分につき議決を求めること及び決算の認定を求めることについて
議第77号	平成30年度近江八幡市下水道事業会計の利益の処分につき議決を求めること及び決算の認定を求めることについて
議第78号	平成30年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を求めることについて
◇ 予 算	
議第80号	平成31（令和元）年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議第81号	平成31（令和元）年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）
議第82号	平成31（令和元）年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議第83号	平成31（令和元）年度近江八幡市水道事業会計補正予算（第1号）

全員一致で可決・認定・同意した議案	
◇ 条 例	
議第84号	近江八幡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について
議第85号	近江八幡市火葬場条例の制定について
議第86号	近江八幡市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
議第87号	近江八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第88号	近江八幡市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第89号	近江八幡市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について
議第90号	近江八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第91号	近江八幡市立認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について
議第92号	近江八幡市立こどもの家条例の一部を改正する条例の制定について
議第93号	近江八幡市職員等の給与の特例に関する条例を廃止する条例の制定について
議第94号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
◇ 人 事	
議第104号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
議第105号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
議第106号	下豊浦財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて
議第107号	近江八幡市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議第108号	近江八幡市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議第109号	近江八幡市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
◇ そ の 他	
議第95号	旧慣を廃止することにつき議決を求めることについて
議第96号	市有財産を譲渡することにつき議決を求めることについて
議第97号	滋賀県市町村交通災害共済組合理約の変更に関し協議することにつき議決を求めることについて
議第98号	滋賀県市町村交通災害共済組合の解散に関し協議することにつき議決を求めることについて
議第99号	滋賀県市町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分に関し協議することにつき議決を求めることについて
議第100号	健康ふれあい公園クラブハウス・園路整備工事請負契約の変更につき議決を求めることについて
議第103号	市有財産を処分することにつき議決を求めることについて

【議会報告会『議会カフェ』を開催します】

市議会では、議会改革の一環として、市民のみなさまに開かれた議会となることを目指し、近江八幡市議会基本条例に基づいて議会報告会を毎年開催しています。今年度は市民のみなさまにお買い物などのついでに気軽に来てもらえるよう『議会カフェ』と銘打ち、次の日程で開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。

日 時：令和2年1月26日（日）13：00～16：00
（お好きな時間に出入り自由です。）

会 場：近江八幡イオン1階センターコート
（期日前投票所を開設しているところです。）

内 容：①市議会の説明、②広聴コーナー、③子どもコーナーの3つのブースを開設します。



12月定例会のご案内

令和元年第3回（12月）市議会定例会は、次のような日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
11月28日（木）	12月 9日（月） 12月10日（火） 12月11日（水）	12月12日（木）～13日（金） 12月16日（月）～18日（水）	12月20日（金）

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せ下さい。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236 Eメール：020200@city.omihachiman.lg.jp FAX：0748-36-7101